
クリスタルタワー



1970年代から計画が進められ、1986年に街開きを行った大阪市内初の民間による大規模開発「大阪ビジネスパーク」のシンボルとして1990年に完成した。ハーフミラーガラスで全面が覆われ、中之島側から眺めた時に川が二手に分かれる突端にあって、抽象彫刻のように視線を受け止めている。「ビジネス」の実直さを最上のレベルで実現させたような、流行に左右されない形が今なお新鮮だ。敷地面積の85%を公開空地とした「パーク」となっていることも同様である。技術的にも新しく、日本で初めて超高層ビルで制震構造が採用された。スレンダーな形態を風の影響から軽減するためだが、アイデアが光っているのは、氷蓄熱層を用いた振り子式制振装置であること。風揺れの原因となる屋上の設備装置の一部を、制振のための振り子として活用している。(倉方俊輔)

英語名：CRYSTAL TOWER

所在地：大阪府中央区城見 1-2-27

建設年：1990年 -